平成 29 年度立上げ

別府町ささえあい協議会

令和６年３月作成　生活支援コーディネーター　松下

令和５年度

～地域ぐるみで見守ろう！～

令和５年度は、**地域住民と事業所との顔の見える関係性を築くため、**下記の活動を実施しました。

★地域のサロンで、事業所が（プログラム）協力しました。

★浜風カフェで、別府町ささえあい協議会メンバーである「別府なのはな薬局」の薬剤師が、血管年齢測定を実施しました。（浜風カフェの様子は別紙参照）

★別府町町内会連合会主催の秋風交流フェスティバルに、事業所ネットワーク会議のメンバーがブース出店で参加しました。ストラックアウトには約 300 名の住民の参加があり、大盛況でした。

※令和５年度は、別府町ささえあい協議会から立ち上がった、事業所ネットワーク会議を４回実施しました。事業所ネットワーク会議では、事業所間の情報交換や、つながり作り、地域貢献としての活動について話し合いました。

～おたがいさまサロン～

令和５年度、おたがいさまサロンを５回実施しました。
３月１９日のおたがいさまサロンは、「かくし芸大会」を実施し、参加者共ども楽しい時間となりました。当日は、近隣の福祉事業所「ゆとり庵別府」、「夢くらぶ」の利用者の参加もあり、地域住民との交流の場ともなりました。

浜風カフェ開催

日時：令和5年10月26日（木）
10:00～12:00

場所：中島会館大ホール

当日は、さわやかな秋晴れで、35 名の方の参加がありました。
血管年齢測定には、たくさんの方が並ばれ、薬剤師に健康相談もされていました。
カフェにはオルゴールの BGM が流れ、参加者のみなさんは、それぞれのテーブルで談話され、楽しいひと時となりました。

浜風カフェオープンです！

お庭に咲いていたお花の飾り付け

なのはな薬局の血管年齢測定は、大盛況でした。

久しぶりの再開に、話に花が咲きました。

３月おたがいさまサロンの様子

～かくし芸大会～

＊民謡　こきりこ

＊漫才　ポプリ　ゆじボー

＊オカリナ他　　澤田　稔

＊コーラス　てまくら

３月１９日、地域住民による「かくし芸大会」が開催されました。当日は、別府町の事業所（ゆとり庵別府、夢くらぶ）からも多数の参加があり、合計 114 名の参加となりました。

普段のお稽古の成果を存分に発揮され、参加者も共に楽しみ、心豊かな時間となりました。

民謡こきりこの皆さんの、力強い歌声

ゆじボーのお二人の息の合った漫才

澤田さんの素敵なオカリナの音色

てまくらのみなさんの、心癒される歌声

平成 29 年度立上げ

別府町ささえあい協議会

令和５年１月作成　生活支援コーディネーター　松下

令和４年度

～地域ぐるみで見守ろう！～

別府町にはたくさんの福祉事業所があるという強みを活かし、福祉事業所と地域住民が顔の見える関係性を築くことにより、気軽に相談できる場所が増え、住民が安心して住み続けることができる町を目指します。

令和４年 11 月 15 日（火）別府公民館において、地域住民に向け、まず福祉事業所（施設系サービス事業所）についての理解を深めることを目的に研修会を実施しました。

当日、66 名の参加があり、参加者からは、「今まで何となく名前は知っていたが、今回の研修会で事業所のことをよく知ることができて良かった」との声をいただきました。

この度、通所系サービス事業所について紹介する第２回研修会を、３月 19 日に実施することになりました。

この研修会後、事業所と地域住民がどのように顔の見える関係性を築くことが出来るかを、更に検討をしていく予定です。

＜第２回研修会について＞

※当日のプログラム

・日時：３月 19 日（日）10 時～11 時 30 時

場所：別府公民館　大ホール

内容：～福祉事業所について知ろう！～

別府町にある通所系サービス事業所が、各々の事業所の情報発信をします。

対象：別府町にお住まいの方なら、どなたでもご参加いただけます。

参加申し込みは不要です。何かご不明な点がございましたら下記問合せ先までご連絡ください。

※コロナ感染状況により、研修会を中止させていただくことがあります。ご了承下さい。

※ 問合せ先：　加古川市社会福祉協議会

０７９－４２４－３２１８

別府町ささえあい協議会研修会

地域ぐるみで見守ろう！

第2回

福祉事業所は、地域住民がいろいろな相談をできる場所です。
別府町の福祉事業所と地域住民で、顔の見える関係性を築きませんか？

日　時　3月19日（日）
10時～11時30分

場　所　別府公民館 大ホール

内　容　**福祉事業所について知ろう！**
※今回は通所サービスについてのお話です。

参加費　無料

※参加申し込みは不要です。何かご不明な点がありましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

主　催　：別府町ささえあい協議会
問合せ先：加古川市社会福祉協議会
079-424-4318

※コロナ感染状況により、研修会を中止させていただくことがあります。ご了承ください。

平成 29 年度立上げ

別府町ささえあい協議会

令和４年８月作成　生活支援コーディネーター　松下

令和４年度

～地域ぐるみで見守ろう！～

別府町にはたくさんの福祉事業所があるという強みを生かし、福祉事業所と地域住民が顔の見える関係性を築くことにより、気軽に相談できる場所が増え、住民が安心して住み続けることができる町を目指します。

今年度は、11 月 15 日（火）別府公民館において、地域住民に向け、まず福祉事業所についての理解を深めることを目的に研修会を実施しますので、ぜひご参加ください。

＜研修会について＞

※当日のプログラム

・日時：11 月 15 日（火）10 時～11 時 30 時
　場所：別府公民館　大ホール
　内容：～福祉事業所について知ろう！～
　　別府町にある福祉事業所が、各々の事業所の情報発信をします。
　対象：別府町にお住まいの方なら、どなたでもご参加いただけます。

社協でも参加受付をしています。ご連絡お待ちしています。（締切：10 月末）

※コロナ感染状況により、研修会を中止させていただくことがあります。
ご了承下さい。

※ 申込先：　加古川市社会福祉協議会
０７９－４２４－３２１８

別府町ささえあい協議会研修会

地域ぐるみで見守ろう！

福祉事業所は、地域住民がいろいろな相談をできる場所です。
別府町の福祉事業所と地域住民で、顔の見える関係性を築きませんか？

日　時　11月15日（火）
10時～11時30分

場　所　別府公民館　大ホール

内　容　**福祉事業所について知ろう！**

参加費　無料

別府町のお住まいの方、どなたでも気軽にお越しください。

主　催：別府町ささえあい協議会
申込先：加古川市社会福祉協議会
079-424-4318

※コロナ感染状況により、研修会を中止させていただくことがあります。ご了承ください。

平成 29 年度立上げ

別府町ささえあい協議会

令和４年２月作成　生活支援コーディネーター　松下

別府町ささえあい協議会は、平成 29 年度に協議会を立ち上げました。協議会で、地域課題を検討し、それに対応する住民主体のささえあいのしくみづくりについて、以下「これまでの取り組み」に記載しています。

これまでの取り組み

平成 29 年度　～孤独死を無くし、安心・安全な町を目指す～

1. 別府町ささえあい協議会では、「孤独死を無くし、安心・安全な町を目指す」ことを目標に地域課題について検討しました。その結果、住民（高齢者）どうしのつながりづくりを進めていくことになりました。

平成 30 年度

2. ささえあい協議会で、広域型サロンを立ち上げました。

★別府町 14 町内会のほとんどにサロンがあった。
- 他にも出かける場所がほしい。
- 町内会を越えたサロンがあるといいな。
- 既存のサロンには参加しにくい。

→

誰でも来れる広域サロン開設
「おたがいさまサロン」
住民主体で運営、介護事業所の協力で歩行困難者送迎が可能

令和元年度

3. ささえあい協議会では、サロンに来れない町内高齢者の見守りをどうするかについて検討しました。
- 新野辺第１町内会で、見守り希望者を手上げ方式で募りました。⇒4 名の方の希望がありました。
- つながりづくりの方法を検討し、つどい場で啓発し、住民どうしの日常のささえあいを意識化しました。

令和２年度　（コロナで緊急事態宣言が発出されたため、地域活動が停止）

4. ささえあい協議会では、前年度に引き続き見守りについて検討しました。
- コロナ禍休止中の「おたがいさまサロン」の活動を協議会で報告しました。（資料①参照）
- コロナ禍でも取り組める見守りについて検討しました。

令和３年度

5. 見守りについて、町内会や民生委員だけでなく、別府町の福祉事業所や企業に担ってもらうことについて検討しました。現在、福祉事業所、企業と地域が顔の見える関係づくりを築くことについて検討しています。

協議会メンバー

別府町町内会連合会　浜の宮民生児童委員協議会　加古川市老人クラブ連合会　地域ボランティア
少人数個別対応型デイサービスゆとり庵別府　看護小規模多機能型居宅介護ゆとり庵別府
小規模多機能型居宅介護しのべ　グループホームしのべ　介護付有料老人ホームライフ加古川
兵庫ヤクルト販売株式会社加古川南センター　地域包括支援センターかこがわ南
加古川市福祉部　加古川市社会福祉協議会（事務局）

資料①

～おたがいさまサロンについて～

概要：平成30年4月から月 1 回広域型サロン「おたがいさまサロン」を開催しました。住民ボランティアが担い手となり運営し、参加者は毎回80人程度参加していました。

◆令和 2 年度のコロナ禍では、おたがいさまサロン活動が休止したため、参加者との関係を保つことを目的に、スタッフからの思いを込めてはがきを郵送しました。また、11月には、双方向のコミュニケーションを目的に、塗り絵付きの往復はがきを送付し、参加者の近況を知らせていただきました。

7 月に郵送した
暑中見舞いはがき

▲参加者からのお便り

◆令和 3 年 9 月にコロナが落ち着いたため、「おたがいさまサロン」を再開しました。